

第14回 北海道癌免疫制御研究会 開催のご案内

【日時】 平成30年 9月 15日（土） 15:00～18:00
【場所】 ACU-A(アスティ45) 12階 中研修室1206
札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45
【参加費】 1,000円

【Opening Remarks】 札幌医科大学 病理学第一講座 教授 鳥越 俊彦 先生

【一般演題】15:00～16:15

座長：北海道大学 遺伝子病制御研究所分子生体防御分野教授 高岡 晃教 先生

演題1：「腫瘍細胞および免疫細胞上PD-L1のがん免疫における作用」

中外製薬株式会社 鎌倉研究所 プロダクトリサーチ部 主席研究員 杉本 正道 先生

演題2：「大腸癌における幹細胞関連転写因子PRDM14の意義」

札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座 五十嵐 央祥 先生

演題3：「STING活性化治療と化学療法併用に関する基礎研究」

旭川医科大学 病理学講座免疫病理学分野 原渕 翔平先生

演題4：「Interleukin-34、がんの治療標的としての可能性」

北海道大学 遺伝子病制御研究所 免疫生物分野 講師 ムハンマド・バグダーディー先生

演題5：「miR-31は胆道癌組織におけるIL-6の発現を反映し、不良な予後と相関する」

札幌医科大学 医学部 消化器内科学講座 助教 石上 敬介 先生

【Coffee Break】

【特別講演1】16:30～17:15

座長：北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室 教授 秋田 弘俊 先生

「Tumor mutation burden in cancer immunotherapy」

演者：信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 野口 卓郎 先生

【特別講演2】17:15～18:00

座長：札幌医科大学 病理学第一講座

教授 鳥越 俊彦 先生

「PD-1 による免疫学的自己の再定義」

演者：奈良先端科学技術大学院大学 機能ゲノム医学 准教授 石田 靖雅 先生

代表世話人/事務局
共催

札幌医科大学 病理学第一講座 教授 鳥越 俊彦 先生
北海道癌免疫制御研究会・中外製薬株式会社